



安全データシート

アンチバクテリアル マルチサーフェス サニタイザー

セクション 1：物質/混合物および会社/事業の識別

1.1. 製品識別子

製品名 アンチバクテリアル マルチサーフェス サニタイザー
品番 AMS500

1.2. 物質または混合物の関連する特定された使用法および推奨されない使用法

特定された用途 消毒剤です。

1.3. 安全データシートのサプライヤーの詳細

サプライヤー Autoglym
ワークスロード
レッチワース
ハーツ
SG6 1LU
英国
+44 (0) 1462 677766
+44 (0) 1462 677712
sds@autoglym.com

1.4. 緊急電話番号

緊急電話 +44 (0) 1462 489498 (24 時間)

セクション 2：ハザードの特定

2.1. 物質または混合物の分類

分類 (EC 1272/2008)

物理的危険 分類されていない
健康被害 分類されていない
環境ハザード 分類されていない

2.2. ラベル要素

危険性ステートメント NC 分類なし

2.3. その他の危険

セクション 3：成分の組成/情報

3.2. 混合物

塩化ジデシルジメチルアンモニウム			0.18%
CAS number 7173-51-5	EC number 230-525-2	REACH registration number 01-2119945987-51-XXXX	
Mファクター（急性）			
分類			
急性毒性 4-H302			
皮膚の腐食性 1B-H314			
眼の損傷 1-H318			
水生急性毒性 1-H400			

すべての危険性に関する報告の全文はセクション 16 に表示されています。

セクション 4：応急措置

4.1. 応急処置の説明

吸入	吸引した人を新鮮な空気のある場所へ移動させ、呼吸を快適にしてください。
摂取	嘔吐を引き起こさないでください。直ちに医師の診察を受けてください。
皮膚の接触	皮膚に付着した場合、直ちに多量の水で洗い流してください。汚染された衣服を脱ぎ、洗ってください。不快感が続く場合は医師の診察を受けてください。
眼の接触	目に入った場合、直ちに多量の水で洗い流してください。少なくとも 15 分間すすぎ続けてください。コンタクトレンズ装着している場合は取り外し、まぶたを大きく開き水ですすいでください。その後、医師の診察を受けてください。

4.2. 急性および遅延の両方の最も重要な症状と影響

目に入った場合 一時的に目を刺激することがあります。

4.3. 緊急の医療処置と特別な治療が必要な兆候

医師への注意事項 特に推奨事項はありません。

セクション 5：消火対策

5.1. 消火剤

適切な消火剤 製品は引火性ではありません。周囲の火災に適した消火剤を使用してください。

5.2. 物質を混ぜると生じる危険

危険な燃焼製品 炭素の酸化物

5.3. 消防士へのアドバイス

消防士用特別な保護具 陽圧自給式呼吸器（SCBA）と適切な保護具・防護服を着用してください。

セクション 6：偶発的放出対策

6.1. 個人的な注意、保護具、緊急時の手順

個人的な注意事項 この安全データシートに記載されている安全な取り扱いのための注意事項に従ってください。静電気の予防と対策をしてください。十分な換気を行ってください。

6.2.環境に関する注意事項

環境に対する予防措置 流出または水路への制御されていない放出は、直ちに環境庁またはその他の適切な規制機関に報告してください。排水路、水路または地面への排出を避けること。

6.3.封じ込めおよび浄化の方法と材料

浄化方法 化学反応を起こさない湿った不燃性素材でこぼれた物質を吸収する方法で掃除してください。その後、汚染されたエリアをたっぷりの水で洗い流してください。適切な廃棄物処理容器に入れ、しっかりと密封します。内容物/容器を地域の規制に従って廃棄してください。

6.4.他のセクションへの参照

他のセクションへの参照 この安全データシートのセクション 8 に記載されている保護服を着用してください。

セクション 7：取り扱いと保管

7.1.安全な取り扱いのための注意事項

使用上の注意 皮膚や目への接触を避けてください。

一般的なアドバイス労働衛生

使用時は飲食、喫煙をしないでください。取扱い後はよく手を洗うこと。

7.2.非互換性を含む、安全な保管の条件

保管上の注意 元の密閉容器に保管し、風通しの良い乾燥した涼しい場所に保管してください。元の容器に保管してください。

7.3.特定の最終用途

特定の最終用途 この製品の特定された用途は、セクション 1.2 で詳しく説明されています。

セクション 8：暴露防止および保護措置

8.1.制御パラメーター

8.2.露出制御

保護具



適切な工学的管理

十分な換気を行ってください。

目/顔の保護

目の保護具を着用してください。 EN 166：2001

手の保護具

ニトリルゴム素材でできた保護手袋を着用してください。手袋の破過時間は手袋の素材や、メーカーによって異なる場合があります。

衛生対策

各勤務シフトの最後、および食事、喫煙、トイレを使用する前に手を洗うこと。

呼吸保護

呼吸保護は必要ありません。

セクション 9：物理的および化学的特性

9.1. 基本的な物理的および化学的特性に関する情報

外観	透明な液体
色	無色
臭気閾値	情報なし
pH 値	10
融点	情報なし
初期沸点と範囲	100° C
引火点	該当せず
蒸発速度	情報なし
蒸発係数	情報なし
上部/下部の燃焼性または 爆発限界	情報はありません
蒸気圧	情報なし
蒸気密度	情報なし
相対密度	～1.0
かさ密度	情報なし
分配係数	情報なし
自然発火温度	情報なし
分解温度	情報なし
爆発性	情報なし

9.2. その他の情報

セクション 10：安定性と反応性

10.1. 反応性

反応性 この製品に関連する既知の反応性の危険はありません。

10.2. 化学的安定性

安定性 通常の周囲温度で、推奨どおりに使用すると安定します。

10.3. 危険な反応の可能性

危険の可能性反応 潜在的に危険な反応は知られていない。

10.4. 回避条件

回避すべき使用条件 特定の要件は想定されていません。

10.5. 適合しない材料

避けるべき物質 次の物質との接触を避ける：強酸。強アルカリ。

10.6. 危険有害な分解生成物

危険な分解製品 知られていない。

セクション 11：毒性情報

11.1 毒物学的影響に関する情報

一般情報 この製品は毒性が低いです。大量な場合のみ人間の健康に悪影響を与える可能性があります。

セクション 12：生態学的情報

生態毒性 この製品は環境に有害であるとは考えられていません。

12.1.毒性

12.2.持続性と分解性

12.3.生体蓄積性

生体蓄積性 測定されていない

分配係数 情報なし

12.4.土壌中の移動性

12.5.PBT および vPvB 評価の結果

PBT と vPvB の結果・評価

この製品には、PBT または vPvB に分類される物質は含まれていません。

12.6.その他の悪影響

セクション 13：廃棄上の注意

13.1.廃棄物処理方法

一般情報 廃棄物または使用済み容器は、地域の規制に従って廃棄してください。

廃棄方法 内容物/容器を地域の規制に従って廃棄してください。

セクション 14：輸送情報

一般 製品は危険物の輸送に関する国際規制の対象ではありません (IMDG、IATA、ADR / RID)。

14.1.国連番号

情報は必要ありません。

14.2.国連の正式名称

適用できません。

14.3.輸送危険クラス

規制されていません。

14.4.梱包グループ

適用できません。

14.5 環境ハザード

環境負荷物質/海洋汚染物質番号

14.6 ユーザーのための特別な注意事項

適用できません。

14.7.MARPOL の附属書 II および IBC コードによりバルク輸送

MARPOL 73/78 の付録 II および IBC コードに従って一括輸送

情報は必要ありません

セクション 15：規制情報

15.1.物質または混合物に固有の安全、健康および環境規制/法律

EU 法規制 欧州議会および 16 評議会の EU 法規制 (EC) No 1272/2008
2008 年 12 月物質および混合物の分類、ラベル付け、および包装に関する
修正
欧州議会および理事会の規制 (EC) No 1907/2006
2006 年 12 月化学物質の登録、評価、認可、および制限について (REACH)
(修正)
2012 年 5 月 22 日 欧州議会および評議会の規制 (EU) No 528/2012
殺菌製品の市場での利用と使用に関する修正

15.2.化学物質安全性評価

セクション 16：その他の情報

改訂コメント 注：マージン内の線は、前の改訂からの大幅な変更を示します。

改訂日 05/05/2020

改訂 1

SDS 番号 22445

署名 ダニエルヒッグス

免責事項：ここに記載されているデータは参照用としてのみ提供されており、信頼できると考えられています。ただし、当社の管轄ではない手法を実施する人物によって得られるいかなる結果に対しても、当社は責任を負いません。使用者の責任において、当社製品あるいはここに記載されている生産方法が特定の用途に適しているかどうかを判断し、当社製品の取扱い及び使用に伴ういかなる危険有害性からも財産及び人身を保護するために適切な策を講じます。上記のことに鑑み、当社は、明示的黙示的を問わず、商品性及び特定目的適合性も含め、当社製品の販売あるいは使用に起因するすべての保証を明確に否認します。当社はさらに、逸失利益も含め、いかなる種類の間接的あるいは付随的損害に対してのいかなる責任も否認します。